アドバンス・ケア・プランニン

将来の医療および介護についての計画



アドバンス・ケア・プランニングとは?

アドバンス・ケア・プランニングは、将来どのよう なケアを受けたいかについて、あらかじめ希望 を伝えておくのに役立ちます。これにより、ご本 人が医療や介護に関する意思決定や意思疎通 が行えなくなった場合でも、その価値観、信念、 希望を周囲の人が理解できるようになります。ア ドバンス・ケア・プランニングは、年齢に関係な くいつでも始められます。体調が良く、判断力が あるうちに始めるのが最適です。

アドバンス・ケア・プランニングはなぜ重要なの か?

アドバンス・ケア・プランニングは、自分にとって 何が大切かを伝えることができなくなった場合 でも、周囲の人がそれを理解してくれているとい う安心感をもたらします。

また、将来あなたのケアを支える家族や友人、 医療従事者にとっても、あなた

をサポートしやすくなり ます。

アドバンス・ケア・プラン ニングに取り組んだ方の ご家族やご友人は、精神 的な負担が軽減さ れ、大切な方

が受けたケア に満足して いると述べ ています。

アドバンス・ケア・プランニングは継 続的なプロセスであり、主に4つの要 素があります。

- 考える
- 話し合う
- 記録する
- 共有する

これらの要素は、ご自身の状況や健康状態、ラ イフスタイルの変化に合わせて、何度でも見直 したり調整したりすることができます。

(*) 考える

アドバンス・ケア・プランニングのプロセスは、ご 自身の信念や価値観、希望に基づき、ご自身が 主体となって進めていくものです。

自分にとって「よく生きる」とは何かを見つめ直 す時間を持ち、心の中をゆっくり整理してみまし ょう。将来のご自身の健康について考えるとき、 何か不安に感じることはありますか?受けたくな い医療や治療はありますか?

話し合う

ご家族や大切な人と、ご自身の価値観や信念、 具合が悪くなったときに望むケアについて話し 合いましょう。

健康についての不安や、将来のケアの選択肢 について、医療専門家と話し合いましょう。

🕜 記録する

自分にとって何が大切かを考え、周りの人と話し合ったら、それを書き留めておくと良いでしょう。

どのような決定や考えを共有したいかを考えることで、どの文書が役に立つかを判断することができます。アドバンス・ケア・プランニングの文書には、以下のようなものがあります。

- 価値観と希望の確認書:将来のケアに向けた計画は、あなたの将来の医療と介護に対する価値観、希望、意向を記したものです。
- **事前医療指示書 (AHD)** は、ご自身が重い 病気や怪我で判断が難しくなった場合に備 えて、受けたい医療や受けたくない医療に ついての意思を記録する法的文書です。
- **永続的後見委任状 (EPG)** は、ご自身で重要な生活や医療に関する判断ができなくなった場合に、代わりに意思決定を行ってくれる人物を指定する法的文書です。

その他の文書の詳細は、 healthywa.wa.gov.au/ AdvanceCarePlanning をご覧ください。



ご自身のアドバンス・ケア・プランニングの文書 の保管場所を、身近な人に伝えておくことは大 切です。

原本は安全な場所に保管してください。医療従事者がその情報にアクセスできるように、マイ・ヘルス・レコード (My Health Record) にコピーをアップロードしてください。以下の方々とも文書の写しを共有することができます。

- 家族、友人、介護者
- · 永続的後見人(EPG)
- 永続的委任状による代理人(EPA)
- 医療従事者および専門医 (GPなど)
- 高齢者介護施設
- 地域病院
- 法律専門家



西オーストラリア州保健省アドバンス・ケア・プランニング・インフォメーション・ライン

一般的なお問い合わせや、アドバンス・ケア・プランニングに関連する資料の無料請求を受け付けています

電話番号: 9222 2300

Eメール: acp@health.wa.gov.au

ウェブサイト: healthywa.wa.gov.au/ AdvanceCarePlanning

本書は、障がいのある方のご要望に応じて、別のフォーマットでのご提供も可能です。

作成:終末期ケアプログラム © 2022年保健省

本資料の著作権は、別段明記のない限り、西オーストラリア州に帰属します。1968年著作権法の規定により認められた私的研究、調査、批評またはレビューを目的とした公正な扱いを除き、目的の如何を問わず、西オーストラリア州の書面による許可なしに、本書のいかなる部分も複製または再利用することはできません。